

# 第41回防衛問題セミナー



## テーマ：防衛計画の大綱と陸上自衛隊

北海道防衛局は、令和元年6月25日（火）に札幌グランドホテルにおいて、「防衛計画の大綱と陸上自衛隊」をテーマに、防衛省整備計画局の末永防衛計画課長（当時）と陸上自衛隊第11旅団長の亀山陸将補を講師にお迎えし、札幌市、札幌市自衛隊協力会及び札幌商工会議所の後援並びに自衛隊札幌地方協力本部の協力をいただき、第41回防衛問題セミナーを開催いたしました。

講演に先立ち、高木北海道防衛局長（当時）から開催の挨拶を行いました。



主催者挨拶  
北海道防衛局 高木 局長

### 講演内容について



第1部として、末永防衛計画課長（当時）から『「防衛計画の大綱」と「中期防衛力整備計画」』と題し、その概要について、ご講演をいただきました。



防衛省 整備計画局  
末永 防衛計画課長



第2部では、亀山旅団長から「道央・道南の防衛警備について」と題し、第11旅団の主な活動と、新防衛大綱に伴う新たな機能・能力等について、ご講演をいただきました。



陸上自衛隊第11旅団長  
亀山 陸将補



今回のセミナーには、約120名の方々にご来場いただき、皆様からは「大綱・中期防の内容について理解できた。11旅団の皆さんが日々大変な努力をしていることが分かった。（50代、会社員）」、「限られた時間でしたが、お話を聞くことができたのは良かったです。（40代、地方公務員）」、「大規模災害等への対応。隊員の方々には大変感謝申し上げます。（60代、自営業）」、「とても良い内容でした。もっとこういう機会を増やして欲しい。（50代、会社員）」、など多くの感想が寄せられました。



質疑応答の様子

当局では今後も、道内の皆様に防衛省の政策、自衛隊の活動等について、ご理解を深めていただくため、各地で防衛問題セミナーを開催していく予定です。